



手と手

やさしさ
100パーセント

第13回曾於市社会福祉大会福祉ポスター 高校生の部 最優秀賞

作品名 「人がつながる福祉のまち」

「福祉をとおして人がつながり皆が安心してくらせるまちをイメージしてポスターにしました。」

鹿児島県立曾於高等学校二年 前田 恭子さん



主な内容

新年のご挨拶	P 2
民生委員制度創設 100 周年を迎えて	P 3
大隅地区社会福祉協議会連絡協議会見守り協定締結	
共同募金映画上映会報告・ボランティアスクール	P 4
障がい者レクリエーション大会	P 5
お掃除サポート事業	
ほっとぼらんていあ	P 6
介護保険 Q&A	P 7
福祉サービス利用支援事業	P 8
心配ごと相談及び弁護士による無料福祉相談開設予定	P 9
平成 30 年度手と手読者モニター募集	
寄付金等報告	P 10

理念 人と人との
つながりを大切に
地域と共に歩む

発行 / 社会福祉法人 曾於市社会福祉協議会
曾於市財部町南俣 504 番地 1 (財部保健福祉センター内)
TEL:0986-72-0460・0480 FAX:0986-72-0425
E-mail:sohokubu-shakyo@dream.ocn.ne.jp
情報紙「手と手」は、本会のホームページでもご覧になれます。
URL:<http://soo-shakyo.or.jp/>

この情報紙は、地域住民の皆様からの社会福祉協議会費を財源に発行しています。



新年のご挨拶

会長 市吉 幸二

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年は、多くの皆様方にご支援ご協力を賜り順調な運営ができましたことを深く感謝申し上げます。

少子高齢化が進む中、身近な課題解決に向けて知恵を出し合いながら事業に取り組んでいただきました校区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、在宅福祉アドバイザーの皆様方を始め、学校その他多くの関係者の方々にお礼を申し上げます。ボランティア活動にも多くの皆様にご協力いただきました。

核家族・高齢者世帯等がますます増加する中で、地域住民で支え合い助け合う体制づくりが求められています。本会も、ささえあいネットワーク事業や個別援助を関係団体等との連携を通じ、ご近所での支え合いのしくみづくりの充実を進めてまいりました。

困りごとを相談する人も無く、一人で我慢している人はいないかなどの気配りや、声掛け等を行なったりしながら、

みんなが「安心して暮らせる地域づくり」に知恵を出してほしいと願っております。

現在、曾於市社協は、120余名の職員が「地域福祉を推進する中核的団体」としての使命のもと、福祉の原点を見つめた事業を展開しております。

今後の主な事業を紹介いたします。

① 権利擁護ようごセンター事業（29年度中に開設予定）

高齢者や障がい者の中で意思表示や判断が不十分な方々に「成年後見制度」や「福祉サービス利用支援事業」などを活用して財産管理や身上監護を中心とする事業に取り組みます。

② 福祉バス運行事業（マイクロバス）

地域の方々の買い物支援や地域福祉活動団体の福祉に関する研修会への参加の支援に活用します。30年4月から開始します。

③ 曾於市地域包括支援センターの受託

30年4月からの受託に向けて曾於市と協議中です。

④ 共同募金の推進と助成事業の強化

「人と人とのつながりを大切に 地域と共に歩む」を理念に掲げ、要支援者のニーズにしっかり応えながら、地域福祉を推進することをお約束申し上げ新年の挨拶といたします。

民生委員制度創設100周年を迎えて

平成29年で民生委員制度が創設されて100周年を迎えました。

7月9日、10日に「民生委員制度創設100周年記念全国民生委員児童委員大会」が東京で開催され、記念式典、記念講演、テーマ別研修が行われました。大会には全国から約10,000人の民生委員・児童委員が集い、曾於市からは3地区の会長が出席しました。



鹿児島県大会の様子（鹿児島アリーナ）

また、11月9日には、鹿児島県において記念大会「鹿児島県民生委員児童委員大会」が開催され、3地区の民生委員・児童委員が参加しました。

記念講演では、地域で活動を行う民生委員・児童委員の視点や役割、専門職等との連携など民生委員・児童委員について改めて認識する機会となり、県内の活動報告でも個別支援における関りや地域の福祉課題の把握と解決に向けた組織一体となった取り組みなどを学び、大変有意義な大会となりました。

今後も地域の皆様の身近な福祉の窓口として、また、関係機関等との連携を図り、寄り添った支援を行ってまいります。

曾於市民生委員児童委員協議会連合会事務局

「地域見守り活動に関する協定」を締結

この度、4市5町の社会福祉協議会（鹿屋市、垂水市、曾於市、志布志市、大崎町、東串良町、錦江町、南大隅町、肝付町）からなる大隅地区社会福祉協議会連絡協議会と鹿児島県LPガス協会大隅支部及び曾於支部で「地域見守り活動に関する協定」を締結し、11月15日に大崎町役場にて、締結式が行われました。

曾於市においても、在宅福祉アドバイザー、民生委員・児童委員、近隣住民や企業等の協力による見守り等に取り組んでいます。



福祉のまちづくりにおいて、ご近所を中心とした安否確認、変化への早期の気づきと一人ひとりが支え、支えられるというお互い様の関係による支え合い、そして、この地域のしくみと社会福祉協議会をはじめとする関係機関・団体等の連携が大切となります。

今後も地域の皆様の地域福祉へのご理解とご協力をよろしくお願いします。



「この世界の片隅に」上映報告

～赤い羽根共同募金助成事業～

平成 29 年 11 月 26 日（日）末吉中央公民館にて第 3 回となる赤い羽根共同募金映画会を開催しました。

今回は、戦時中の広島県呉市を舞台に戦争のある日常を懸命に生きていこうとする姿を描いたアニメーション映画を上映。忘れられていく戦時中の風景がリアルに表現され、鑑賞する側を昭和 20 年代にタイムスリップさせてくれる、また平和な世の中に生きていることのありがたみを感じさせてくれる映画でした。

上映終了後には拍手も沸き起こり「感動した」「涙がでた」「映像がきれいだった」という感想をいただきました。

また、大隅シオン舎の皆様には、会場入口にて物品販売でご協力をいただきました。



この映画会は、福祉教育推進事業の一環で本会が平成 29 年度曾於市共同募金委員会助成事業に申請し、助成を受けて開催したものです。尊い募金を財源に今後も地域福祉を推進してまいります。

映画会の開催に当たっては、8 名の実行委員の皆様をはじめ、多くの方々に啓発していただきました。ご協力に感謝申し上げます。

映画上映の収益は下記のとおりです。鑑賞いただいた皆様にも感謝申し上げます。

アニメーション映画「この世界の片隅に」上映会報告（2 回上映）

チケット販売枚数	売上金額	当日の募金額	曾於市共同募金委員会へ寄付
376 枚	188,000 円	5,102 円	193,102 円

ボランティアスクールが開講されました！

11 月 4 日（土）～ 25 日（土）の期間に全 4 回のボランティアスクールを開催しました。

開講に当たっては、大隅くらし・しごとサポートセンターの藤原奈美センター長から、「障がいのある方とくらす地域を考える」と題してご講演をいただきました。

その後、曾於市における様々なボランティア団体の方を講師としてお招きし、団体の活動説明や手話、点字等の体験の時間も設けていただきました。

また、受講者には曾於市障がい者レクリエーション大会にボランティアスタッフとして参加していただき、障がいのある方との交流を深める時間もありました。

受講生からは、「とても貴重な経験になった」「このような様々なボランティア活動があるなんて知らなかった」等の様々な感想をいただきました。

この講座を通じて、一人でも多くの方々が、ボランティア活動に興味をもっていただき、活動者が増え、福祉の輪が広がるきっかけになればと思います。

ご協力・ご参加いただいた皆様ありがとうございました。



曾於市障がい者 レクリエーション大会を開催いたしました

平成 29 年 11 月 25 日（土）、肌寒い中での開催となりましたが、80 名ほどの参加者で賑わいました。

大会は、福祉事務所長の言葉に始まり、鹿児島弁のラジオ体操でにこやかに体をほぐし、6 種目の競技に移りました。

どの種目も予想以上に盛り上がり、2 回ずつ競技したいという皆さんの気持ちに応えて、一部を変更して行いました。また、一心不乱に競技する参加者の姿も大会を盛り上げました。

閉会後の感想には、「魚釣りゲームが面白かった。また来年も参加したい。」「自分の意見が大会の内容に反映されていてうれしい。来年のことも考えてみよう。」といった、うれしい声もいただきました。

レクリエーション大会を通してお互いの多様性を認め合いながら、その人らしく生きられる地域づくりを推進していきます。誰でも参加できるあたたかいレクリエーション大会の次の開催に向けて、ご意見をお寄せください。



＊ ＊ お掃除サポート事業 ＊ ＊

曾於市社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金歳末たすけあい募金の助成を受けて「お掃除サポート事業」を実施しています。障がいをお持ちの方が、ご自宅で気持ちよく年末年始を過ごせるように支援するもので平成 23 年度から続いています。今年で 7 年目を迎え、申込みの受付開始から数日で 100 件に達するほど好評を得ています。

利用者の一人、太良木ヒモさん（大隅町坂元）に感想をお訊きしました。



お掃除サポート事業を利用して…

これまでボランティア活動などほとんどしてこなかったのに、今回、お掃除をしていただいたことをとてもありがたく思います。最高の気分です。

段取りをしてくださったケアマネジャーの方やお掃除してくださった業者の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

なにもお返しができない私ですが、今回のインタビューで感想を皆さんにお伝えすることで、少しでも恩返しができればと思います。

曽於市ボランティア・市民活動センターより

ほっと ぼらんていあ

つながれ！ほっといしー



サロンで地域いきいき

南自治会いきいきサロン寿大学(財部地域)

代表者 池田けいこ



南自治会いきいきサロン寿大学は、おおむね65歳以上の高齢者を対象に、平成17年5月に設立されました。

現在、月1回の活動をしています。10年以上にわたり継続している活動は、皆さんの楽しみとなっています。

子ども会と合同の花植えとレクリエーション、学校訪問(幼・小・中・高・大)、一日研修旅行、敬老会余興

への出演、歌と軽体操、食事懇談会、講師を招いての健康づくり等があります。

最近、高齢化が進み、入院したり施設へ入所したり、自宅で介護が必要になったり等、これまで参加してきた人たちが参加できなくなっています。少ない人数であっても、参加して楽しかったと言ってもらえるように、楽しい雰囲気づくりに努めています。



岩北校区池山地域「ゆうかりクラブ」(末吉地域)

代表者 中村 三十美

ゆうかりクラブは結成23年になる息の長いグループです。

「月1度 となり近所集まっせえ 話そや!」と、現在も池山・大園・梶井集落の23名が、池山公民館で活動しています。

お茶飲みとおしゃべりが楽しみで毎回集まりますが、家にある物での持ち寄りビンゴゲームや室内ゲームは笑いで若返り、歓声が上がります。昨年より出前講座をお願いしたり、今年は、社会福祉法人が行っている買い物支援活動を利用させていただき、買い物に出かけたりしました。また、岩北小学校の児童の皆さんとの七夕作りや池山池の釣り大会、蛍の幼虫放流など、地域の活動にも積極的に参加し、毎回ワイワイ賑やかです。

これからも、ユーカリの葉のようにサロンで会員の心が和み、さらに元気に長続きしていけたらと思います。





介護保険に関する Q&A

総合事業の訪問型サービスについて

Q1 前回の「手と手 60 号」に、総合事業のサービスが掲載されていましたが、訪問サービスの利用料はいくらぐらいですか？また、利用する際、上限や制限があるのですか？

A1 曾於市の総合事業には、（Ⅰ）介護予防の基準を満たす基準型訪問サービス、（Ⅱ）職員配置等の基準を緩和した基準緩和型訪問介護、（Ⅲ）一定の研修を修了した住民が支援する軽費型訪問介護、（Ⅳ）地域の住民が主体となって支援する住民主体型訪問介護の 4 つのサービスがあります。

訪問型サービスの内容や料金は次のとおりです。

サービス 種類	(Ⅰ) 基準型訪問サービス		(Ⅱ) 基準緩和型訪問介護	(Ⅲ) 軽費型訪問介護	(Ⅳ) 住民主体型訪問介護
サービス 内容	・生活援助 （調理、洗濯、掃除他） ・身体介護 ・介護予防セルフケア 定着支援		・生活援助 （調理、洗濯、掃除他） ・介護予防セルフケア 定着支援	・生活援助 （調理、洗濯、掃除他） ・介護予防セルフケア 定着支援	・服薬確認 ・デイ等の準備 ・ゴミ捨て など 5 分～ 10 分程度の 支援
対象者	身体介助を伴う要支援 または事業対象者		身体介助を伴わない要 支援または事業対象者	身体介助を伴わない要 支援または事業対象者	要支援または事業対象 者
従事者	介護福祉士等の資格を 有する訪問介護員		介護福祉士等の資格を 有する訪問介護員	曾於市が実施する、生 活支援サポーター養成 講座の修了者	曾於市が実施する、生 活支援サポーター養成 講座の修了者
サービス 提供時間※	概ね 45 ～ 60 分		45 ～ 60 分	45 ～ 60 分	10 分以内
利用回数 ※	週 1 回	要支援 1 要支援 2 事業対象者	週 1 回または週 2 回	週 1 回または週 2 回	週 1 ～週 7 回
	週 2 回	要支援 1 要支援 2 事業対象者			
	週 2 回 以上	要支援 2 事業対象者			
利用料 (本人負担額)	回 数	月自己負担額 (月定額)	1 回あたりの 自己負担額	1 回あたりの 自己負担額	1 回当たりの 自己負担額
	週 1 回	1,168 円	260 円	100 円	15 円
	週 2 回	2,335 円			
	週 2 回 以上	3,704 円			
その他	生活援助のサービス内容は、掃除・洗濯・買い物など、本人の身の回りの 援助に限られ、基準等で定める内容の範囲内となります。				上記サービス内容に定 める 10 分以内の生活 援助となります。

※支援内容、利用回数、提供時間等は、担当介護支援専門員のマネジメントに基づき、計画されます。

※介護予防セルフケア定着支援とは、対象者に配布する「自宅でいきいき介護予防」の資料を活用した、自宅での介護予防運動の定着を支援するものです。

福祉サービス利用支援事業 (日常生活自立支援事業)をご存知ですか？



安心して地域で暮らしていただくために、日常生活の支援を行っています。

Q1▶ どのような方が対象ですか？

高齢者や障害者で自らの判断能力に不安のある方で、福祉サービスの利用の手続き、日常生活の金銭の支払い等にお困りの方を対象としています。

Q2▶ どのような支援が受けられますか？

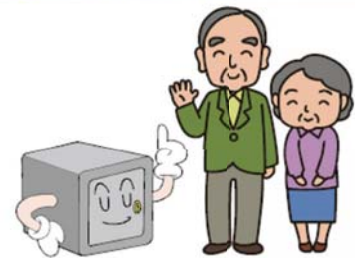
福祉サービス利用の
手続きのお手伝いをします。



日常生活のお金の
出し入れをお手伝いします。



印鑑や証書などを
安全な場所でお預かりします。



Q3▶ どのようにすれば利用できますか？

相談の受付

お近くの社会福祉協議会
にご連絡ください。



訪問相談

専門員がお伺いし相談
にのります。



支援計画の作成・契約

お困りのことを一緒に考え、支援計
画をつくり契約を結びます。



Q4▶ 現在の利用者数は？

平成27年3月末現在、県内で885名の方が利用しています。

Q5▶ 費用がかかりますか？

- 有料です。(1回の支援につき1,200円です。生活保護受給者は、無料です。)
- 相談は無料です。

支援の開始

利用支援員が支援計画にそつて
お手伝いいたします。



Q6▶ どこで手続きができますか？

- お住まいの社会福祉協議会で相談を受け、実施しています。
なお、三島村及び十島村については、県社会福祉協議会にて実施します。

お問い合わせ先 曾於市社会福祉協議会

本 所	☎ 0986-72-0460・0480	FAX 0986-72-0425
末吉支所	☎ 0986-76-2224	FAX 0986-76-2475
大隅支所	☎ 099-482-3013	FAX 099-482-3515

心配ごと相談所開設のお知らせ

心配ごと相談では、相談員が地域の皆様の日常的な不安や悩みなどの相談に応じ、解決のお手伝いをしています。相談内容によっては、専門機関へおつなぎします。

1月～3月の 心配ごと相談日

と き 毎週木曜日
9:30～12:00

ところ

【財部】財部保健福祉センター
【末吉】末吉中央公民館
【大隅】大隅中央公民館

開設日	1月18日	1月25日	2月1日	2月8日	2月15日
財部	棚木原・鎌原	橋本・柳田	上村・児玉	鎌原・柳田	上村・棚木原
末吉	田代・山内	原田・吉田	竹石・羽嶋	田代・原田	吉田・羽嶋
大隅	山口・大村	前田・佐伯	鮫島・上門	大村・佐伯	鮫島・山口
開設日	2月22日	3月1日	3月8日	3月15日	
財部	橋本・鎌原	児玉・柳田	上村・橋本	棚木原・児玉	
末吉	山内・原田	田代・羽嶋	山内・吉田	竹石・羽嶋	
大隅	前田・大村	上門・佐伯	鮫島・前田	山口・上門	



ひとりで悩まないで

弁護士による無料福祉相談窓口

誰に相談したらいいの？借金が多額になり支払いが大変だ。離婚について相談したい。交通事故に遭ってしまった。大事な人が亡くなって遺産をどうしたらいいのかわからない。突然仕事を解雇された。家賃を支払ってもらえない。様々な問題のご相談を鹿児島県弁護士会所属の弁護士有志で結成した「ひまわりの会」の弁護士（現在10名在籍）がお受けします。

◎窓口開設の日程は？

毎月第3木曜日 午後1時から4時までとなっております。（完全予約制）

会場	財部保健福祉センター	そお生きいき健康センター	大隅弥五郎伝説の里
相談日	1月18日	2月15日	3月15日

◎相談方法は？

弁護士による面談です。

◎相談料はいくらですか？

料金は**無料**です。（相談者からはいただいておりません。）

◎申し込みはどうするのですか？

事前に予約が必要です。「ひまわりの会 事務局」までご連絡ください。

☎ 099-227-0041（受付：平日9時～17時） 代表弁護士 山口 政幸 鹿児島市山下町12番17号 2階

平成30年度

情報紙「手と手」読者モニターを募集

皆様にはいつも情報紙「手と手」をご愛読いただきありがとうございます。

「手と手」は、皆様に親しまれる情報紙を目指し、地域の方々に読者モニターとしてご意見やご感想等をいただきながら発行しています。

今回、平成30年度の「手と手」の発行について、読者モニター（6名）を募集します。

福祉に関する情報を皆様に身近なものとして分かりやすくお届けできるように、地域の皆様の声を反映していきます。ぜひ、情報紙づくりへご協力をお願いします。

【読者モニターの期間】：1年間（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）

【内 容】：情報紙の発行に合わせて、アンケート用紙をお送りしますので、ご記入の上、返送していただきます。

【ご連絡先】：読者モニターについてのご質問やご協力いただける方は、下記までご連絡ください。

曾於市社会福祉協議会 電話 0986-72-0460（担当）総務課

たくさんの善意に感謝いたします。

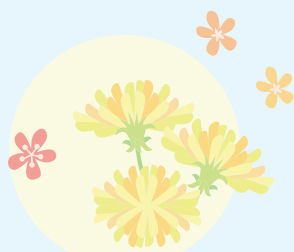
本会では、この善意を市民の皆様の福祉向上のために大切にに使わせていただきます。

なお、本紙への掲載につきましては、寄附者の承諾を得てご希望どおりに寄附者名簿を掲載しております。

香典返し寄附金（敬称略）（平成 29 年 11 月 1 日～ 12 月 31 日）

財 部 地 区

天 辰 勇 二 元阿邪里
長 迫 一 清 帯 野
吉 留 成 子 七 村
増 吉 康 穂 宇 都
小 原 サ チ 川 畑
瀬戸口 妙 子 大 川 原
池 袋 スズ子 踊 橋
渡 瀬 ツヤ子 通 山
匿名 1 件



末 吉 地 区

大 窪 章 義 郷 原
山 元 寛 橋野中央
西 留 ミヨ子 尾 崎 山
中 崎 秋 男 霧 島 市
川 野 京 子 中 高 松
東 美津子 入 佐
熊 谷 スミ子 西 飯 塚
早 崎 宏 一 丸 山 上
吉 田 京 子 梶 井
迫 田 定 子 西 中 野
徳 田 マサ子 有 持 下
八 木 晶 子 梶 ケ 野
中 島 孝 一 下 高 松
匿名 4 件

大 隅 地 区

山 元 美津子 あけぼの
野 元 ミ エ 折 田
川 島 一 俊 岩 元
福 富 くみ子 荒 谷
牧之瀬 喜 博 上 馬 場
柴 田 孝 中 園
岩 寄 ミチ子 牧
川 野 精 三 新 原
永 野 さ き 平 原
鶴 田 フミ子 中 須 田 木
上 杉 一 雄 市 柴
富 田 修 三 中 野
脇 田 清 春 東 旭 ケ 丘
岩 佐 曜 央 中 園
東 えち子 志 柄

一般寄附金品（敬称略）（平成 29 年 11 月 1 日～ 12 月 31 日）

末 吉 地 区

大園 征郎（中高松） 5,000 円
南之郷中学校昭和 48 年卒業
還暦同窓会出席者一同
11,398 円
匿名 1 件

大 隅 地 区

大隅南福祉グラウンドゴルフ大会 2,800 円
有限会社 堀切建設（立馬） 50,000 円
公益社団法人 曾於市シルバー人材センター 門松
匿名 1 件



シルバー人材センターの皆さん

お 詫 び

「手と手」第 60 号（P10）に掲載いたしました「香典返し寄附金（大隅地区）」の自治会名の記載に誤りがございました。訂正し、心よりお詫び申し上げます。

【訂正前】 山口 英俊 中之内木段



【訂正後】 山口 英俊 中之内榎木段

編 集 後 記

新年おめでとうございます。皆様は年末年始をどのように過ごされたでしょうか。

私は、今年も祖母と過ごした日々を思い出しました。うどんや茶碗蒸し、ちらし寿司など手作りの味は今でも忘れられないものになっています。孫の私はいつも食べる役で、祖母はその姿を見ながら「餅も食わんや。」と、にこにこ嬉しそうにしていました。

入職してまだ 1 年も経たず、皆様に助けていただけてばかりですが、引き続き、皆様のご指導をいただきながら頑張ってまいりますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

A.O